

入院のご案内



様

入院日時 年 月 日 曜日 時



電話 048-882-2867(代) FAX 048-882-2887

目次

入院日の手続き	2
入院手続きに必要なもの	
入院生活に必要なもの	
衣類等セットリリースのご案内	3
特別療養環境室(差額ベッドあり)のご案内	4
入院の際に守っていただきたいこと	5・6
入院中の生活	7・8
安全な入院生活を送るために	9
患者様及びご家族の皆様へ 転倒・転落防止へのご協力とお願い	10・11
退院について	12

入院日の手続き

入院の準備の際、チェックしてご確認ください。

入院手続きに必要なもの



- ☐ 診察券(お持ちの方)
- ☐ 健康保険証
- ☐ 入院時間診票(当日病棟に提出)
- ☐ 入院申込書(兼誓約書)
- ☐ 特別療養環境室(差額ベッド)入室同意書
- ☐ 衣類等セット貸出し、紙オムツセット申込書
- ☐ 印鑑(認印)
- ☐ 限度額適用認定証(お持ちの方)
- ☐ 公費受給者証(お持ちの方)

保険証

入院申込書

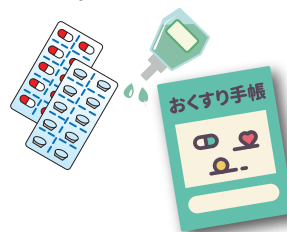
同意書

入院生活に必要なもの

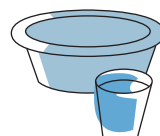
全ての持ち物に記名をお願いします。

- ☐ 現在服用しているお薬及びお薬説明書
(飲み薬・点眼薬・貼り薬・注射などすべて)
- ☐ お薬手帳(お持ちの方のみ)
- ☐ 入院のご案内(本冊子)
- ☐ 洗面用具(洗面器・くし・電気カミソリ・入れ歯ケース等)
- ☐ 病棟内での履物(運動靴、上履きのような滑りにくいもの)
- ☐ マスク
- ☐ テレビ用のイヤホン(テレビをご覧になれる方)

お薬



洗面用具



義歯ケース・洗浄剤



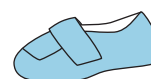
電気シェーバー



靴下



上靴



マスク



イヤホン



※衣類等セット(A・Bセット)をご利用されない方は、上記以外に、
ねまき(前開きで袖口がしまっていないもの)・下着・
タオル類は常時3枚程度はご用意ください。
入浴用具(シャンプー・リンス・ボディーソープ等)
及び歯ブラシ・コップ、吸い飲み、うがい受け、
箱ティッシュ、汚れ物を入れる袋等が必要になります。

衣類等セットリースのご案内

当院では院内感染予防対策やご家族様の洗濯のお手間の軽減、また、パジャマ、タオル、オムツ等の購入や補充などのご負担軽減のため衣類等セットリースを準備しています。

●Aセット

日額 700円(税込)

- 患者衣(前開き)
- アメニティ(食事用エプロン・マグカップ(蓋つき)・吸い飲み・歯ブラシ・口腔ケアスポンジ・うがい受け・箱ティッシュ)
- ボディーソープ/リンスインシャンプー/タオル(ウェットタオル・バスタオル・フェイスタオル)



●Bセット(Aセット+下着)

日額 810円(税込)

Aセット+

- 肌着(半袖肌着・七分袖肌着・パンツ・ショーツ・靴下)
- ※色のご指定は出来ませんので、予めご了承下さいませ。



●オプション(ミトン)

日額 55円(税込)

介護用手袋



●紙オムツセット

日額 611円(税込)

- ・おむつ(テープ型またはパンツ型)
- ・尿取パッド・おしり洗浄液
- ・ビニール袋(おむつ処理用)



ご利用上の注意点

- ◆開始日から終了日までの全日数分の料金が発生いたします。
- ◆配布の有無・使用枚数に関わらず、日額定額制です。
- ◆退院日も請求に含まれます。
- ◆変更・追加・解約については、病棟看護師までお問合せください。

特別療養環境室(差額ベッドあり)のご案内



個室(特室)

特別な療養環境(室料差額)の提供について (金額は消費税込み)

3・4階(一般病棟)

個室(特室)	1日	14,850円	315	316	320	412	413	417	
個室	1日	13,200円	302	303	305	306	307	308	322
			402	403	405	406	420		
4人室	1日	3,300円	310	311	312	407	408	410	411

2階(地域包括ケア病棟)

個室(特室)	1日	14,850円	215	216					
個室	1日	8,800円	201	202	203	205	206	207	208

※病室変更日は、移動先の室料差額を算定いたします。

※料金は1泊ごとではなく1日ごと（1泊2日ご利用の場合は2日分の料金）です。

入院の際に守っていただきたいこと

(1) 入院中の他医療機関への受診について

入院中は、他院の受診(お薬目的の受診、家族の代理受診を含む)が、保険診療上認められておらず、原則として受診できません。
他医療機関への受診を希望される場合は、看護師へご相談ください。



(2) 貴重品の持ち込みについて

紛失・盗難等の恐れがありますので、貴重品及び必要以上の現金はお持ち込みにならないでください。

テレビカード購入後は貴重品と同様の管理をお願いいたします。

床頭台に鍵付き引き出しがありますのでご利用ください。

院内での紛失・盗難等については、当院は一切責任を負いかねます。

※床頭台の鍵を紛失した場合は別途料金をお支払いいただく場合もあります。



(3) 電化製品の持ち込みについて

電化製品(テレビ・湯沸かしポット・テレビゲーム等)の持ち込みはご遠慮ください。
ノートパソコン等は看護師にご相談ください。インターネットの接続サービスは行っておりません。



(4) 携帯電話の利用等について

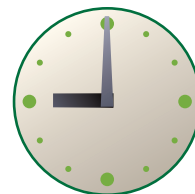
院内ではマナーモードに切り替え、通話は個室、食堂・談話コーナー、エレベーターホール前のみ行ってください。

プライバシー保護のため、撮影・録音行為は禁止しております。

(5) 消灯時間について

消灯時間は21時となっております。

消灯後は他の患者様の迷惑にならないようご配慮ください。



(6) セキュリティについて

患者様の安全確保と療養環境の維持のため、夜間21時～翌朝6時まで病棟外には出られません。

入院の際に守っていただきたいこと

(7) 感染予防

ご面会に来られた方については、感染予防のため、入室時に病室入口に設置してある手指消毒液をご使用ください。また、マスクの着用をお願いします。
マスクは1F西玄関(駐車場側)に販売機を設置しています。



(8) 病室・病棟の移動について

患者様の病状により、病室・病棟を移動していただく場合がありますので、ご協力をお願いします。



(9) 災害時

- ① 地震・火災などによる緊急避難時には、病棟スタッフの指示に従って行動してください。
- ② 非常事態が発生した場合は、エレベータは絶対使用しないでください。
入院当日に、非常口を必ずご確認ください。

(10) 入院中の禁止行為について

以下の行為をされ、医師・看護師及び病院職員の指示に従っていただけない場合、入院治療を中止の上、退院していただくことがあります。

- 喫煙及び飲酒(病院敷地内すべて)
- 暴力、暴言行為、迷惑行為、ハラスメント、ストーカー行為
- 無断外出、無断離院
- 器物破損、危険物の持ち込み(ナイフ・はさみ・カッター・ライター)、放火、違法駐車など施設管理上問題となる行為



(11) その他

- ① 入院される患者様の病院駐車場の利用は原則禁止とさせていただきます。
- ② 公共交通機関のご利用、若しくは送迎のための車両をご用意ください。
- ③ 病院内の器物を破損、紛失した場合は弁償の対象となる場合がありますので予めご了承ください。
- ③ 患者様、ご家族様から職員へのお心遣いは、固くお断りいたしております。
- ④ 地域包括ケア病棟へ入院された65歳以上の患者様については、1日あたり430円の居住費の標準負担額がございます。(一般病棟からの転棟を含む)

(1)食事について

朝食 8時 昼食12時 夕食18時 です。

入院中は治療食を提供しておりますので、持ち込みの食べ物はお控えください。
食欲がない場合は看護師へご相談ください。主治医及び管理栄養士と相談の上、
患者様に適した食事を提供いたします。

(2)付き添いについて

当院は基準看護を実施していますので、付き添いは原則として必要ありません。
ただし、患者様の病状等やむを得ない事情によりご家族様が付き添いを希望される場合は、
看護師にご相談ください。

(3)外出・外泊について

主治医の許可が必要となります。ご希望される場合は、看護師にお問い合わせください。

(4)面会について

時 間 月曜日～土曜日 14時00分～17時30分(1回1時間、3人まで)

日曜日、祝日 同 上

出入口 正面玄関 (旧浦和越谷線側)

西玄関(駐車場側)

※「正面玄関」施錠時は、「西玄関(駐車場側)」から出入りしてください。

○面会時は面会簿に記入の上、面会バッジをお付けください。

○長時間及び大人数での面会は、治療や安静の妨げとなりますのでご遠慮ください。

○症状によっては、面会を制限させていただくこともありますのでご了承ください。

○15歳以下のお子様や風邪、インフルエンザ等の症状がある方はご遠慮ください。

○面会時間内に来院出来ない方は、看護師にご相談ください。

○やむを得ず夜間に来院される方は、「西玄関(駐車場側)」に取り付けてある
受話器で事務当直に連絡してください。

○やむを得ず夜間に病院を出られる方は、看護師にお伝えください。

○新型コロナウイルス、インフルエンザなどの流行により、ご面会が制限、禁止となる
場合もありますので予めご了承ください。

入院中の生活

(5) シーツ交換について

週1回シーツを交換します。交換前にベッドの上の私物を片付けてくださるようご協力をお願いいたします。



(6) シャワー入浴について

シャワー入浴は主治医の許可が必要です。利用時間・場所については病棟スタッフにお尋ねください。



(7) テレビについて

レンタルテレビをご利用される方は、TVカードを2階エレベーターホールの販売機でご購入ください。(1000円・600分)

両替機は設置しておりませんので1000円札をご用意ください。

テレビをご視聴される時は、4人室の場合にはイヤホンをご使用ください。

イヤホンのご購入は、病棟看護師にご相談ください。

※退院時にテレビカードの度数が残っていても精算(返金)はできませんのでご了承ください。

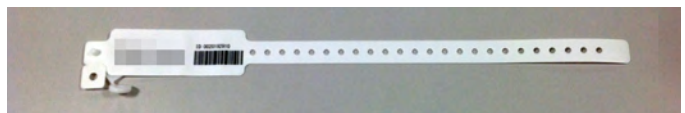
(8) リストバンドの装着

医療事故を防止するためには、患者様・ご家族の協力がとても必要です。

皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

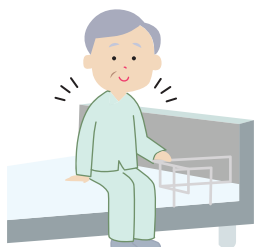
医療安全の基本であるお名前を確認させていただきます。

本人確認のためネームバンドを着用していただきます。



安全な入院生活を送るために

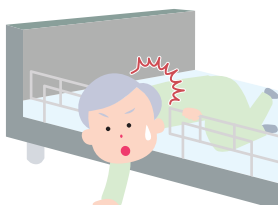
ベッドの使い方



起き上がった後
すぐに動かず、
一息ついてから動きましょう



ベッドの上に
立たないでください



ベッドの横に体を
挟まないよう
注意してください

車イスの使い方



動く時は足台に
足を乗せましょう

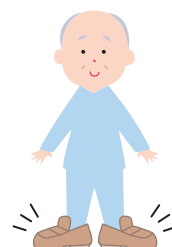


深く座りましょう



動かない時はブレーキを
かけてください

履物や点滴の時に 気をつけること



履きなれた靴、
かかとのある靴を
履きましょう



段差・障害物に
注意してください



カーテンのひっかかりに
注意してください

転倒・転落防止へのご協力とお願い

当院は、原則として「身体抑制は行わない」方針をとっています。

それは、患者様を「自己決定ができる、尊厳ある人」と考え、身体抑制はその方の自由と尊厳を奪う行為ととらえているからです。

しかし、入院生活を送る病院の環境は、それまで住み慣れた環境とは異なります。

その環境の変化に、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。また、危険行為や治療に支障をきたす行為が認められるなど、身体抑制の必要が生じた場合は、ご相談させて頂くことがあります。但し、緊急に身体抑制が必要となった場合は、事後報告になってしまうことをご了承ください。

ご心配なことがありましたら、遠慮なく主治医や看護師及び患者支援室（1F）にご相談ください。



安全な入院生活をお過ごし頂くために、 以下のご協力をお願いいたします

- 1) これまで、転倒・転落を起こした事がある場合は、看護師にお伝え下さい。
- 2) 病状によって、落ち着かない場合には鎮静剤を使用したり、やむを得ず抑制をしたりする場合があります。患者様の安全の為に、抑制する場合は事前にご相談いたします（緊急時は、抑制を開始後にご報告する場合もございますがご了承ください。）
- 3) 安全上、家族の方の付き添いが必要と判断した場合は、協力をお願いする事があります。

転倒・転落を防ぐための注意点

ベッドから降りる時、トイレ、浴室、起立時、方向転換時は転倒・転落が起きやすくなっていますので注意しましょう。遠慮なく看護師を呼んでください。

履きもの・着るものチェック

- 履物は、かかとがある履きなれた履物や運動靴を履いてください。
- 寝巻きやパジャマの裾は、体にあった長さにしておきましょう。

○ 望ましいもの＝靴タイプ



✕ 転倒の原因となったはきもの禁止



まさつが強いので、つまづきやすい。



脱げやすく、滑りやすいので、大変危険です。

ベッド周囲について

- ベッドの高さは、できるだけ低くし、ベッド柵を使用しましょう。
 - 必要時看護師を呼ぶためのナースコールは、手の届く範囲に設置します。
 - 不穩時、危険時は転倒転落防止用品の使用、やむを得ない場合には抑制のご相談をさせていただきます。
- また、観察しやすい部屋への移動をお願いする場合があります。



トイレ動作時

- 必要な方には、トイレなどへの移動時に看護師が介助・同行しますので、遠慮せずにナースコールで呼んでください。
- 患者様の排泄リズムをつかみ、排泄の誘導を行います。
- 患者様個々の状態に合わせた介助（ベッド上、ポータブルトイレ、トイレ歩行）を行います。



お風呂での転倒に注意

- お風呂場ですべて転ぶことがあります。手すりや滑り止め浴室マット、シャワーチェア等を使用し安全に介助します。



車椅子への移動について

- 乗り降りは、ストッパーがかかっていることを確認してから移動します。
- 移動時、介助が必要な方には看護師が介助・同行します。
- 危険行動のある患者様は、安全ベルトの使用をご相談させていただきます。

動くものにはつかまらない

- ベッドから移動する際、オーバーテーブル、床頭台など、つかまると倒れたり動いたりする不安定なものを支えにして立ち上がらないようにしましょう。



足元がふらつく作用がある薬を飲んでいませんか

- 眠れない時の薬を飲むと、ふらつくことがあります。
- 移動時に、一人で行動するときに転倒することが多くみられます。
- 用があるときは、遠慮せずにナースコールで呼んでください。



退院について

(1)退院

主治医より退院の許可が下りましたら、退院日と時間をお知らせします。

入院費のお支払い(9時30分以降)が済みましたら、お忘れ物がないか確認の上ご退院ください。

退院の時間は原則午前中となっております。

9時30分以前に退院を希望される場合は、前日までに看護師にお申し出ください。

次回来院日については、看護師からご説明いたします。

退院薬については、退院当日に看護師又は薬剤師からご説明いたします。

(2)入院費の支払いについて

取扱時間 平日 9時～17時 土曜日 9時～12時

○月2回、お支払いをお願いしております。

1日～15日分⇒20日以降に、16日～月末分⇒翌月10日以降に、お支払いください。

診察券ご持参のうえ、診療費自動支払機にてお支払いができます。

○入院中の場合、入院費の金額については病院からのご連絡はしておりませんので、
1階受付にて確認してください。

○退院時は退院証明書等をお渡しいたしますので、受付にお声がけください。

○お支払いの方法は現金又はクレジットカード、デビットカードがご利用いただけます。
(カードでお支払いされる場合は、暗証番号の入力が必要です。)

○クレジットカード



・お支払い方法は、1回払い、分割払い、リボルビング払いが可能です。

(※ ボーナス払いの取扱いはございません。)

・クレジットカードの利用限度額については、事前にカード会社にお問い合わせください。

・現金とカードの併用、および2枚以上のクレジットカードを組み合わせでのお支払いはできません。

・一部入金済みのもの等クレジットカードをご利用になれないものがあります。

詳細につきましては各受付にてご確認ください。

(3) 各種診断書・証明書等

入院証明書、診断書等の指定された書類及び当院の書式の診断書をご希望の方は、1階受付にお申し出ください。1～2週間ほどかかる場合がありますので予めご了承ください。

(4) 医療相談について

1階 患者支援室では患者様やご家族の皆様の不安や心配ごとが軽減するように
相談員が相談に、応じております。

相談日時:平日9:00~17:30

直通TEL 048-813-8815



MEMO



自家用車をご利用の場合

- 産業道路 原山交差点から国道(463)を越谷方面に入り、ドン・キホーテを過ぎて左側
- 第二産業道路 大宮方面から、不動谷交差点を右折し、花月交差点を右折して約50m右側



バスをご利用の場合

■JR浦和駅の乗り場

東口1番

原山三丁目
共済病院前下車

行き先

東浦和駅
東川口駅
浦和美園駅

■JR東浦和駅の乗り場

4番

原山三丁目
共済病院前下車

行き先

浦和駅
東口



〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 3-15-31
Tel.048-882-2867(代表) Fax.048-882-2887
<http://www.kyosai-hosp.or.jp/>